部品交換説明書

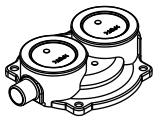
TIP-40EF～80F 型

● 使用部品一覧

①ダイアフラムセット

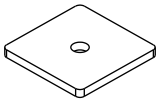
（2 枚）

②バルブボックスセット



（2 個）

③フィルタ



（1 枚）

④フランジ付六角ナット

（2 個）

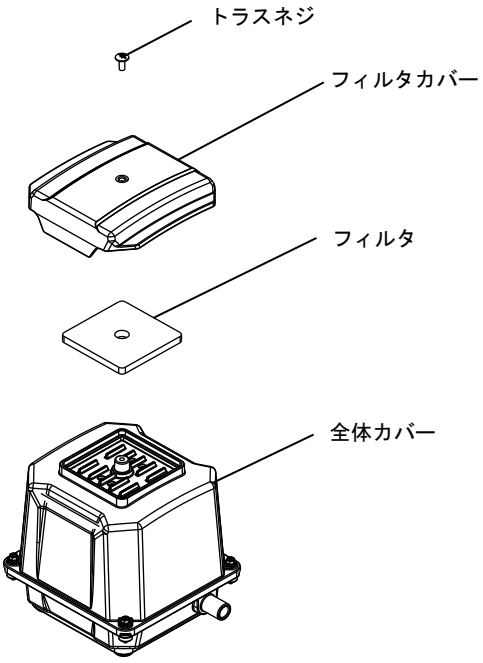
◎本ダイアフラムセットの適用型式については外箱をご確認ください。
◎図と色や形状が違う部品もありますが、交換方法は同じです。

⚠警 告

○交換作業を実施する前に必ず電源プラグをコンセントから抜き、ブロワの運転を停止してから作業を行ってください。

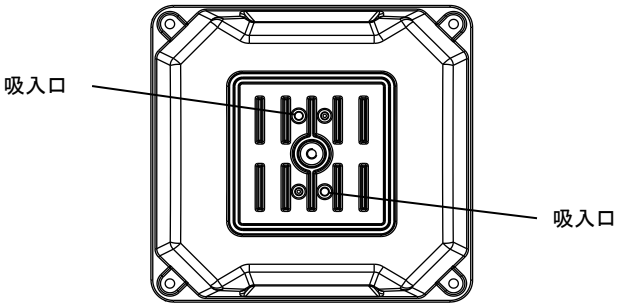
◆フィルタの交換

1）ブロワ上部のトラスネジを外し、フィルタカバーを取り外してください。



※沿岸部で使用される場合はトラスネジの固着防止のため、グリスを塗布してください。
※本ダイアフラムセットにはフィルタカバーパッキンは付属しません。交換が必要な場合は別途ご購入ください。

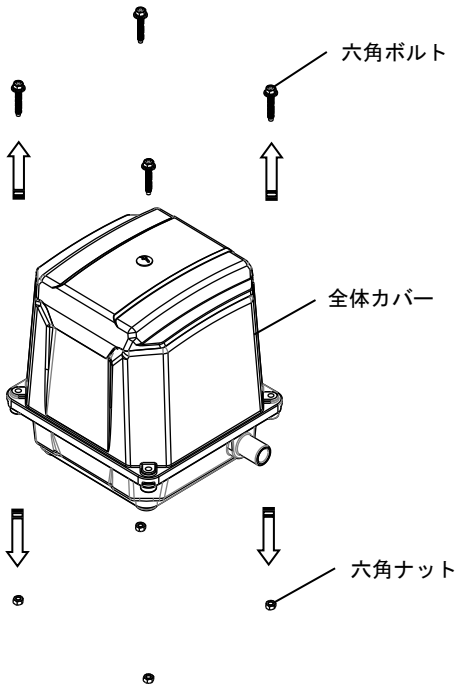
2）フィルタを取り出し、吸入口に付着したゴミを掃除した後、新しいフィルタを取り付けてください。



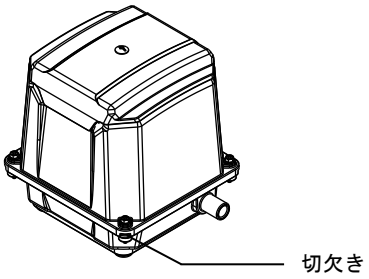
TIP-40EF～80F(吸入口 2 ヶ所)

◆ダイアフラムセット及びバルブボックスセットの交換

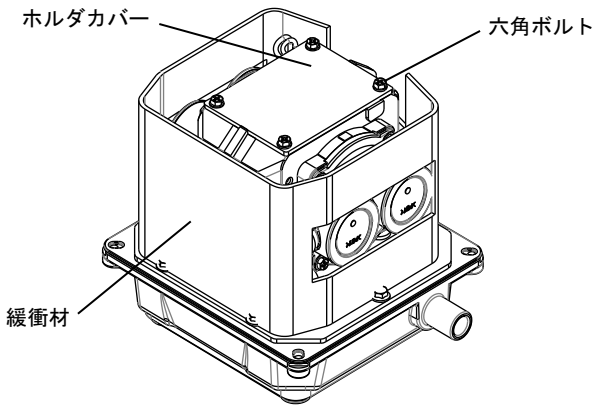
1）六角ナットを手で受けて、⊕ドライバー又は呼び８のボックスドライバーで六角ボルトを外し、全体カバーを取り外してください。



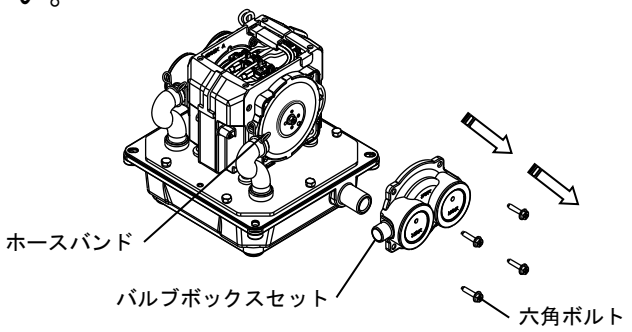
※全体カバーが外れにくい時は、切欠き部に⊖ドライバーを差し込み、こじ開けて外してください。



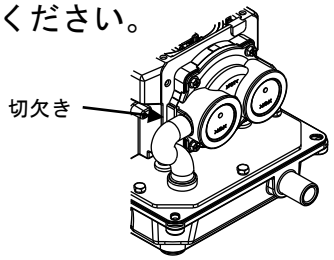
2）緩衝材を外し、⊕ドライバー又は呼び７のボックスドライバーで六角ボルトを外し、ホルダカバーを取り外してください。



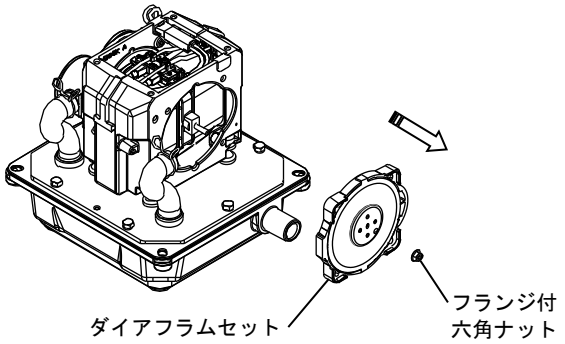
3）⊕ドライバー又は呼び７のボックスドライバーでバルブボックスセットの六角ボルトを外し、ホースバンドを緩めて、接続管から片側のバルブボックスセットを取り外してください。



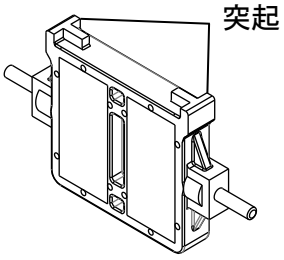
※バルブボックスセットが外れにくい時は、切欠き部に⊖ドライバーを差し込み、こじ開けて外してください。



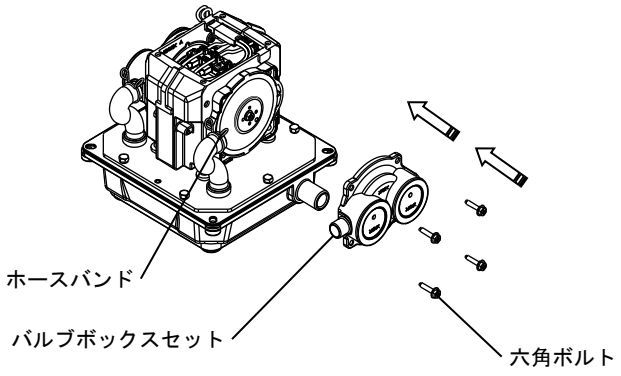
4）呼び７のボックスドライバーでフランジ付六角ナットを外し、片側のダイアフラムセットをマグネットセットから取り外し、新しいダイアフラムセットに交換してください。



マグネットセットを交換される場合は、両側のバルブボックスセットと片側のダイアフラムセットを取り外し、マグネットセットを引き抜いて、新しいマグネットセットの２ヵ所の突起が上になるようにして交換してください。



5）新しいバルブボックスセットを元通り取り付けてください。

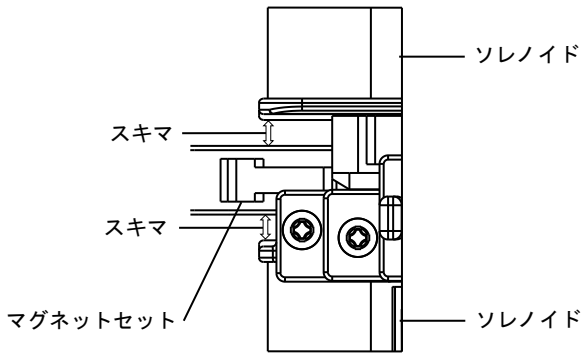


6）同様に反対側のダイアフラムセットとバルブボックスセットを新しいものに交換してください。

備　考

●ダイアフラムセット、バルブボックスセットは、必ず両側を新品に換えてください。
注意！　古い物をそのまま使用すると早期破損の原因になります。

7）マグネットセットとソレノイドのスキマが均等であることを確認してください。均等でない場合は、再度均等になるように組み直してください。



備　考

●マグネットセットとソレノイドのスキマが均等であることを確認してください。
注意！　均等でない状態で運転しますとダイアフラムの寿命低下及びオートストッパーの誤動作の原因になります。

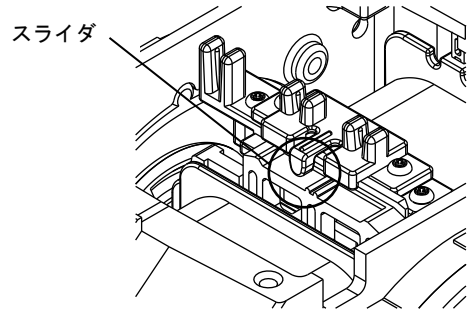
8）この時、オートストッパーのスライダがずれていれば、中央に合わせてください。

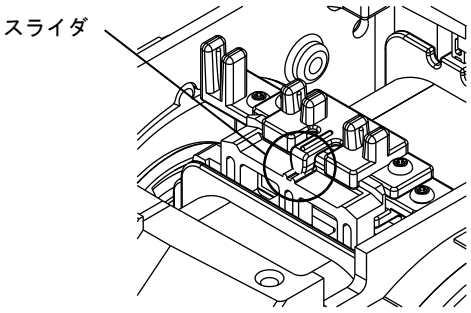
オートストップ機構のリセット

⚠［警　告

○電源プラグをコンセントに差し込んだまま、又は配線した状態で、オートストップ機構のリセットは絶対に行わないでください。
●端子部に電気が流れていますので、触れると感電事故がおきます。
●オートストップ機構がリセットになると同時にマグネットセットが動きますので指を挟むなどのケガをします。

下図のようにスライダが中央からずれている時は、中央にセットしてください。

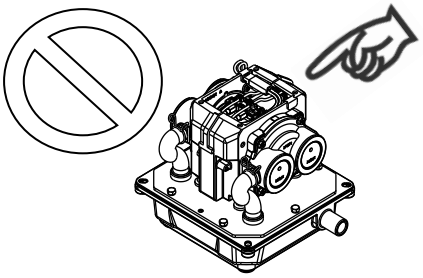




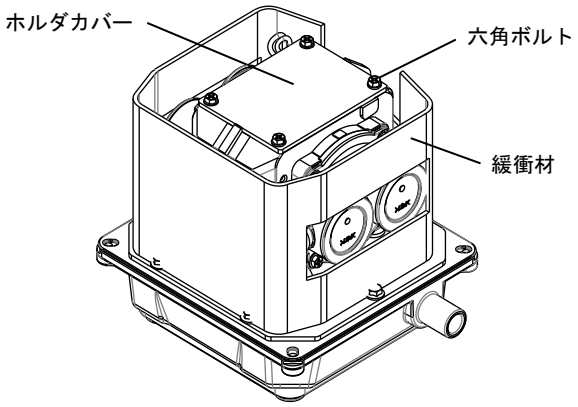
9）電源を入れて、マグネットセットが中央で往復運動し、空気が正常に出ている事を確認し、電源を切ってから次の作業に進んでください。

⚠ 警　告

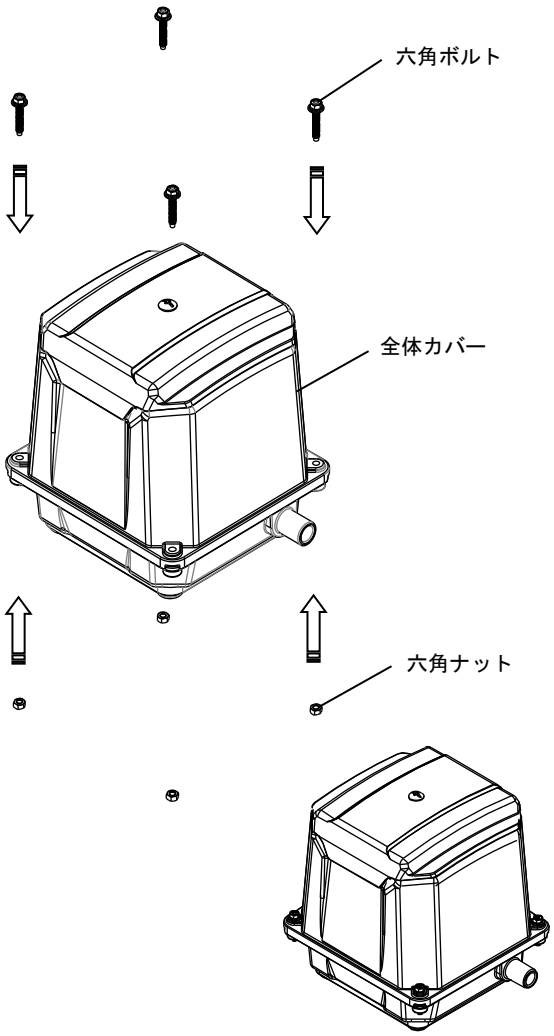
○充電部が見える状態ですので、充電部には絶対触れないでください。
●感電事故を起こします。



１０）⊕ドライバー又は呼び７のボックスドライバーで六角ボルトを締め付けて、ホルダカバーを取り付けてください。緩衝材を元通り取り付けてください。



１１）六角ナットを手で受けて、⊕ドライバー又は呼び８のボックスドライバーで各六角ボルトを均等に締め付けて、全体カバーを取り付けてください。



組立後、電源を入れて空気が出ること、異音がしないことをチェックしてから、元の位置に据付けてください。

本 文 中 の 注 意 事 項

- 本書では、下記の注意表示を用いております。特に注意してください。

⚠ 警 告　誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性があるもの。

⚠ 注 意　誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

備 考　本文中のポイントとなる事項が補足説明してあります。必ずお読みください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

大晃機械工業株式会社

202305-00